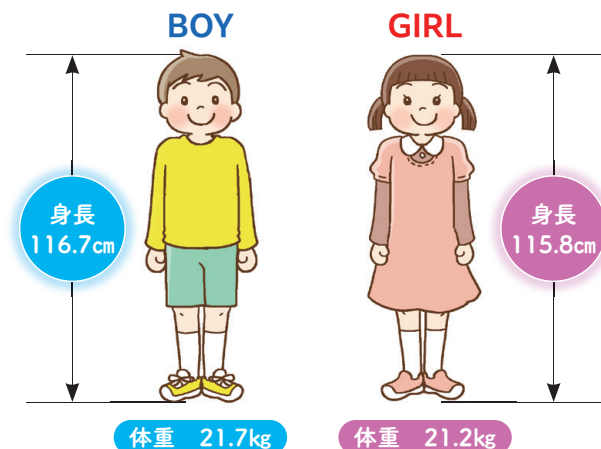


# 1年生の「心と体」データ集

2023年版

## 1 身長・体重

身長の平均値は平成6年度から13年度あたりをピークに、その後は横ばい傾向にあります。体重の平均値は平成18年度あたりからほぼ横ばいとなっています。



文部科学省「学校保健統計調査」(令和3年度)

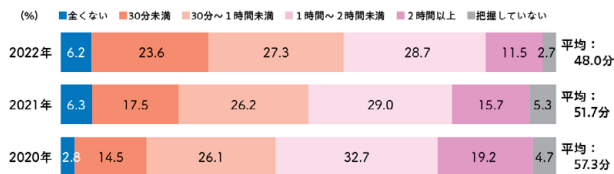
## 2 起床時間・睡眠時間

学研教育総合研究所が2022年9月に発表した「小学生白書Web版」小学生の日常生活・学習に関する調査によると、1年生の平均起床時間は6時34分であり、この起床時間は学年が上がってもほとんど変化がありません。一方就寝時間に関しての1年生の平均は21時17分で、学年が上がるにつれて顕著に遅くなる傾向も例年通りとなります。

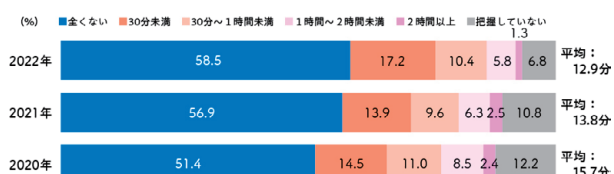
## 3 家庭での過ごし方

子供の家庭での過ごし方について『テレビを見る』『外で遊ぶ』『友達の家で過ごす』時間は減少している一方で、動画配信視聴に関しては、時間・機会ともにますます増加傾向であることが分かりました。ゲームをする時間は横ばい、学習時間については2019年より年々徐々に減少しており、1日の平均学習時間は「31.8分」という結果となりました。

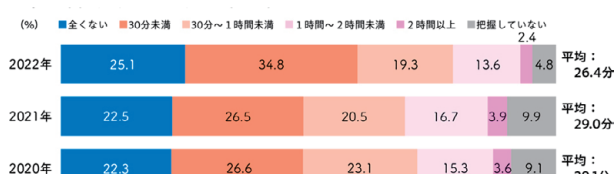
### ■テレビを見る時間 (毎日平均)



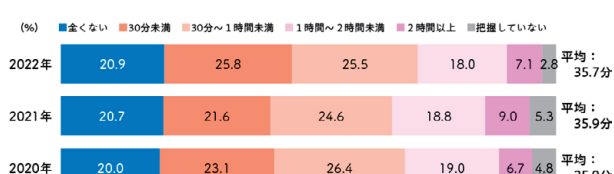
### ■友達の家で過ごす時間 (毎日平均)



### ■外 (公園や広場など) で遊ぶ時間 (毎日平均)



### ■ゲームをする時間 (毎日平均)



### ■家庭学習の週平均学習日数 (日)



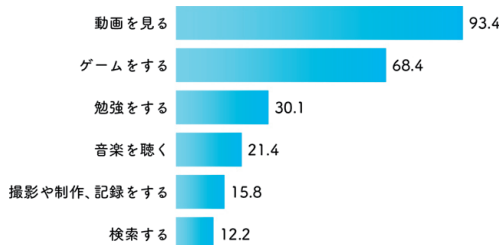
### ■家庭学習の週平均学習時間 (分)



公文教育研究会が2022年12月、小学校1～3年生の子供がいる世帯の母親1,000人、父親800人を対象に実施した「家庭学習についての調査」

## 4 インターネット

低学年が「利用しているインターネット機器」は多い順にテレビ、パソコン、タブレット、ゲーム機で(複数回答)、「インターネット利用内容」は動画視聴とゲームがかなりの割合を占めています。



内閣府「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」

## 5 就きたい職業

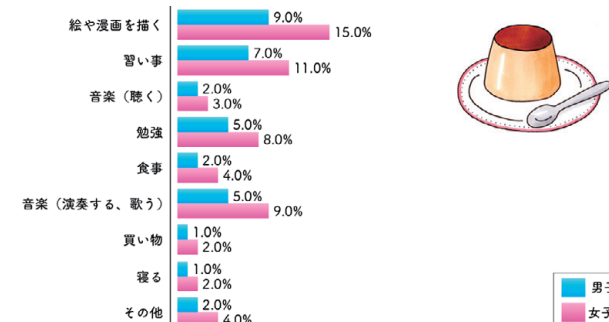
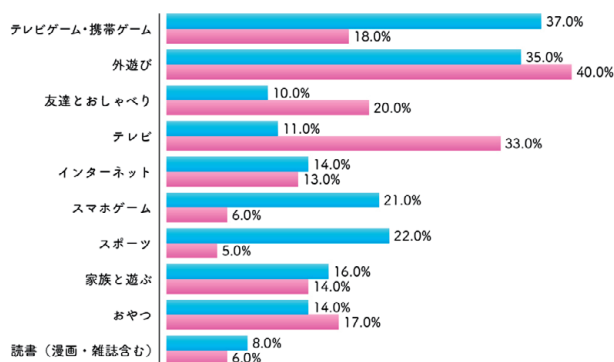
株式会社クラレが2022年7月～2023年1月にかけ、2023年4月に小学校に入学する子供4,000名(男女各2,000名)とその親4,000名を対象に実施したアンケート『将来就きたい職業』の結果によると、男女総合の将来就きたい職業1位は、「ケーキ屋・パン屋」で(女の子の1位も同じ)、男の子は1999年の調査開始以来ずっと1位だった「スポーツ選手」は2年連続で2位となり、前年度に引き続き「警察官」が1位となりました。

一方で、男の子で圧倒的人気だった「スポーツ選手」は半減し、2016年に登場してから毎年順位を上げていく「ユーチューバー」は、今年は5位に入りました。

女の子に関しては調査開始以来25年連続で「ケーキ屋・パン屋」が1位となったほか、22位の「芸能人・歌手・モデル」は2年連続で比率が増加。アイドルに憧れる女の子が増えているようです。

## 6 楽しい時

1年生は何をしている時が一番楽しいと感じているでしょうか? 男子は「ゲーム」に続き「外遊び」、女子は「外遊び」がダントツで、「友達とおしゃべり」「テレビ」と続きます。

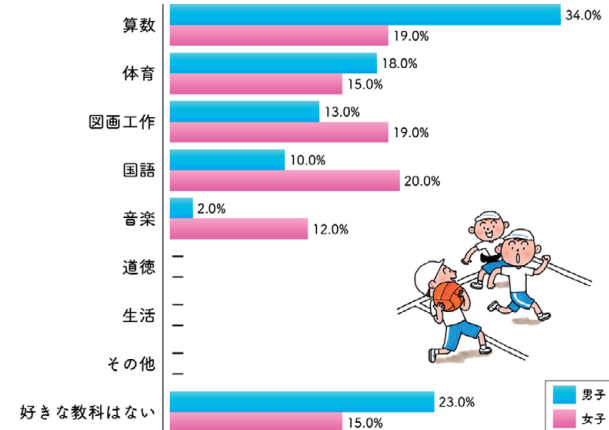


学研教育総合研究所「小学生白書Web版」

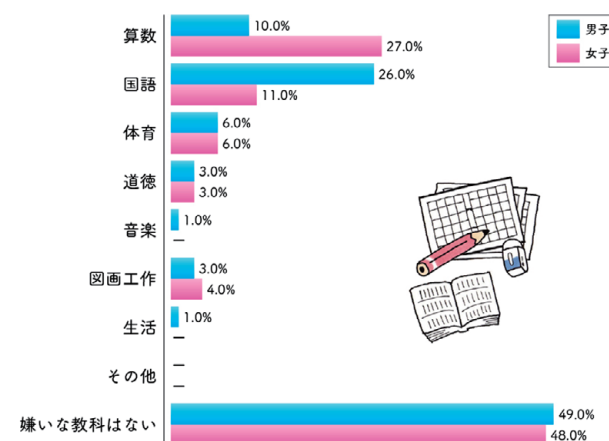
## 7 好きな教科・嫌いな教科

好きな教科・嫌いな教科を見てみましょう。男女で割合に差はあるものの、1年生全体では算数が「好き」「嫌い」両方で1位となっています。この傾向は10年連続で変わっていません。女の子に関しては一番好きな教科に算数・国語を挙げている割合はあまり変わりませんが、嫌いな教科では算数がダントツのトップとなっています。男の子は好きな教科は算数、嫌いな教科は国語である割合が高く、国語に対する苦手意識がうかがえます。

### ■好きな教科



### ■嫌いな教科



学研教育総合研究所「小学生白書Web版」